

# 献立ひとくちメモ

9月9日(金)



重陽の節句のお話です。

9月9日は五節句の1つである「重陽の節句」です。平安時代に中国から伝わったとされており、菊や栗を食べて無病息災や長寿を願う日本の伝統的な行事です。

古来中国では、奇数は縁起が良い「陽数」、偶数は縁起が悪い「陰数」と考えられ、陽数の絶対値である「9」が重なる9月9日を「重陽」と呼び、節句の1つとしました。旧暦の9月9日は、現在の10月中旬ごろにあたり、菊が美しく咲く時期です。菊は万能薬として、邪気を払い長寿を保つことができると信じられていたため、食事に菊を使うようになり、重陽の節句は別名「菊の節句」とも呼ばれるようになりました。

給食では菊の花をイメージした料理が登場します。目でも楽しみながら食べましょう。